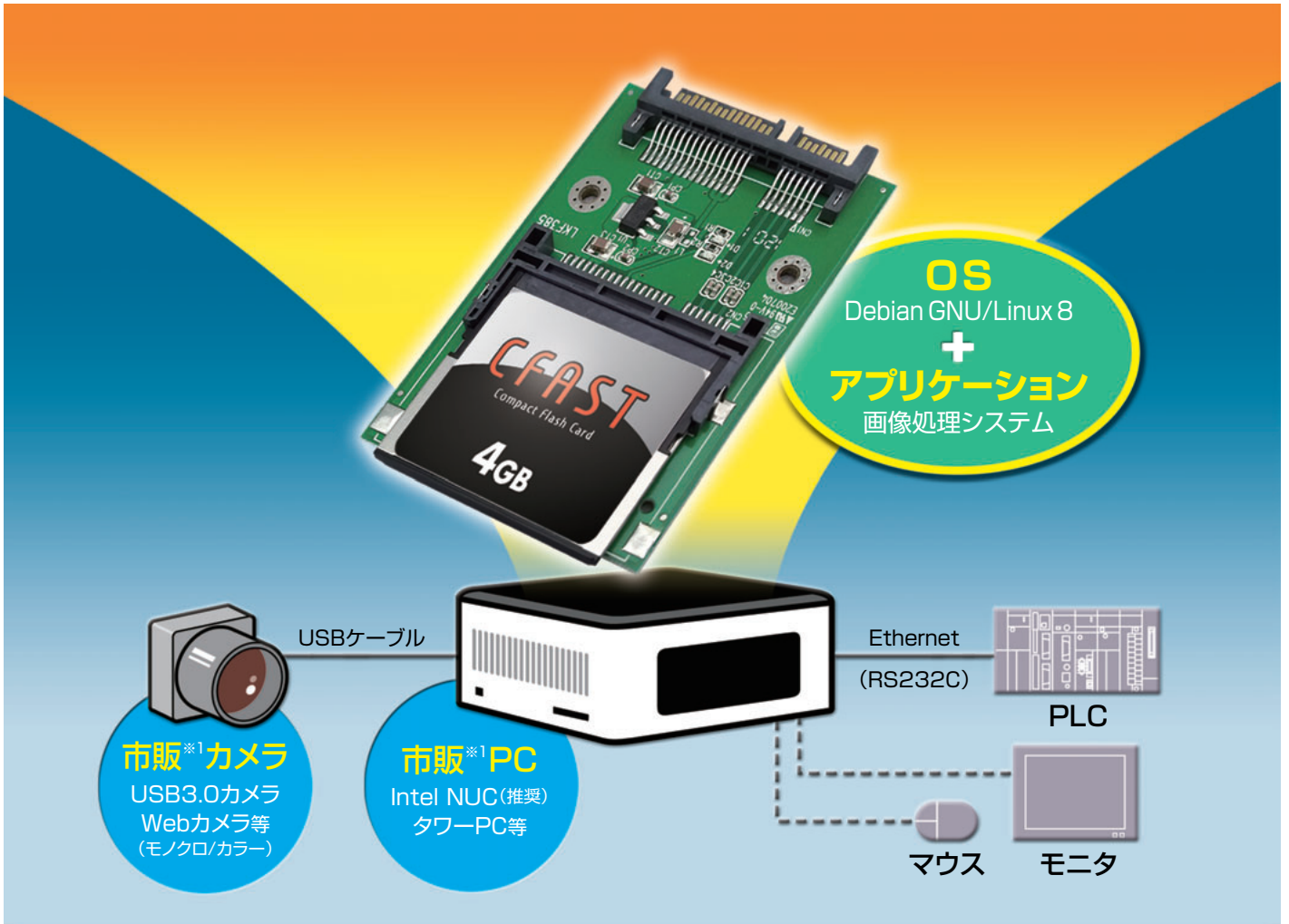


# 高度な画像検査システムの構築を実現

IV-S300シリーズのシステムを継承したソフトウェア提供という新しいスタイル



電子部品、食品、印刷業界等の工場内の生産ライン、組み付け装置、検査装置等で対象物の位置決め、外観検査、各種計測を行うFA用画像処理システム。

しかし、その導入には高価な専用カメラやコントローラが必要で費用面の負担が大きく、気軽に導入できないのが現状です。

そこで、シャープは高速・高精度な画像検査で実績ある画像センサカメラ<sup>\*2</sup>の画像処理スペックをベースにFA用画像処理ソフトウェア『IV-S70シリーズ』を開発。

市販<sup>\*1</sup>のハードウェア(PC、カメラ、モニタ等)と組み合わせることで、多彩な画像検査・計測システムの構築を、簡単・ローコストに実現。

導入費用の大幅な削減を可能にしました。

※1 市販：PCおよびカメラは、裏面の仕様をご確認ください。

※2 画像センサカメラ：シャープの筐体型画像処理装置です。

## 画像処理システムを低価格で構築

市販<sup>\*1</sup>のPCに実装し、USBカメラを接続するだけで高度な画像検査・計測システムの構築を簡単・ローコストで実現

## 画像センサカメラのアプリを継承

位置検出アルゴリズム『SFサーチⅢ』をはじめグレーサーチや2値化、フィルタ処理など検査・計測に必要なアプリを継承

## ニーズに合わせた3つのラインアップ

画像処理モジュールの搭載数、内容が異なる《基本》《拡張》《フル》の3タイプのパッケージをご用意

グレーサーチエリア、  
多彩なフィルターなど  
基本機能を搭載

基本パッケージ IV-S70J

SFサーチⅢ搭載  
色検査、欠陥検査まで  
幅広く対応

拡張パッケージ IV-S71J

文字検査も含む  
IV-S300Mのアプリを  
すべて継承

フルパッケージ IV-S72J

●当ソフトにつきましては、技術サポートはいたしておりません。フリー版ソフトにて動作確認の上、お買い求めください。

## ■IV-S70シリーズ仕様

品名	FA用画像処理ソフトウェア	
機種名	IV-S70J、IV-S71J、IV-S72J	
本商品形態	① OS (Debian GNU/Linux 8) ② アプリケーションソフト (画像処理システム)	
画像サンプリング方式	256階調 (8bit/画素)	
接続可能カメラ	Basler社製 acA640-90um/c, acA640-750um/c, daA1280-54um/c, puA1280-54um/c, daA1600-60um/c, puA1600-60um/c, acA1600-20um/c, acA1920-40um/c, acA1920-155um/c, daA1920-30um/c, puA1920-30um/c, daA2500-14um/c, puA2500-14um/c, acA2500-14um/c 東芝テレー社製 BU030 / BU030C [F]、BU238M / BU238MC [F] UVC対応 Web Camera VGA/UXGA/FHD モノクロ/カラー 注：メーカーの異なるカメラを同時に接続することはできません。詳細はユーザーズマニュアルをご参照下さい。	
※ ソフトバージョン4.0から対応の機種について記載しています。それ以前のソフトバージョンでの接続対応カメラは該当バージョンのユーザーズマニュアルをご参照下さい。		
接続カメラ台数	最大2台 ※ UVC対応 Web Camera以外の200万画素以上のカメラは1台のみ	
対応外部I/F	Ethernet、RS232C、USBメモリ、USBマウス、USBデジタル入出力ユニット (ソフトウェアバージョン4.0から対応。対応ユニット：CONTEC社製DIO-0808LY-USB)	
品種設定数	最大200品種	
登録可能モジュール数	128モジュール/品種	
画像メモリ	871画像 [30万画素モノクロ時]	
画像処理モジュール	IV-S70J	トリガ、キャプチャー、グレーサーチ、エリア、プロブ、ポイント、エッジ、シフトエッジ、ピッチ、形状検出、距離角、数値演算、フィルター、ジャンプ、位置補正、コードリーダー〈A〉*1、テキスト
	IV-S71J	“IV-S70J”機能＋SFサーチⅢ、色検査、欠陥検査、複数モデルサーチ
	IV-S72J	“IV-S71J”機能＋文字検査＋コードリーダー〈B〉*2
製品形態	・CFast (ソフトインストール済み) ・SATA変換基板 ・2.5インチ9.5mm厚HDDサイズへの変換金属カバー	
適用PC条件	① 64bit命令が動作し、SSE 4.2命令が動作するIntel製CPU ・Core i3/i5/i7 ・Celeron P45xx/P4600/U34xx/U3600以降 ・Atom Z3xxx ② Debian GNU/Linux 8が動作可能であること ③ 下記のハード環境があること ・メモリ4GBバイト以上 ・カメラ用：USB3.0ポート ・マウス用：USBポート ・制御用：Ethernet、RS232Cポート ※推奨PC Intel NUC (NUC5CPYH)＋4GB DDR3L-SODIMMメモリ	
適用モニタ条件	800×600の解像度を持った、4:3比のモニタ ※ワイドモニタの場合、動作しなかったり、横長に表示されることがあります	

\*1 コードリーダー〈A〉1次元コード：GS1 DataBar、Code39、JAN/EAN/UPC、ITF、CODABAR (NW-7)、GS1-128  
2次元コード：DataMatrix、QRコード (モデル0/モデル1/マイクロQR)

\*2 コードリーダー〈B〉2次元コード：GS1 DataBar (CC-A)、品質検査

【ご注意】本製品は他のアプリケーションソフトと共有・共存できません。本製品をご購入いただく前に、フリー版ソフトにて実際にご使用になるPC環境で必ず動作することを確認してください。

FA用画像処理ソフトの性能をお確かめいただける **フリー版ソフト IV-S72JF (使用期間限定)** をご用意しています

●使用期間限定版 ●仕様はIV-S72Jと同等 ●USBメモリで動作可 (OS:標準 kernel仕様) \*詳しくはお問い合わせください。

- Intel、インテル、Intel Core、Celeron、Intel Atomは、米国および/またはその他の国におけるインテルコーポレーションの商標です。
- その他記載されている会社名、製品名、商品名は各社の商標または登録商標です。
- 製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。また、商品の色調は印刷のため実物と異なる場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- 当新製品ニュースに掲載された機種の中には、品切れになるものがありますので、販売店にお確かめのうえお選びください。

この新製品ニュースについてのお問い合わせは、下記におたずねください。

シャープ株式会社 ビジネスソリューション事業本部 マニファクチャリングシステム事業部 制御機器営業担当  
本社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地  
東京 〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1丁目9番2号 電話(043)299-8706(代表)  
名古屋 〒454-0011 名古屋市中川区山王3丁目5番5号 電話(052)332-2691(代表)  
大阪 〒581-8581 大阪府八尾市跡部本町4丁目1番33号 電話(072)991-0682(代表)

●インターネットホームページによるシャープ制御機器の情報サービス  
<http://www.sharp.co.jp/sms/>

保守サービス・サブライ用品は……  
シャープビジネスソリューション株式会社  
札幌(011)641-0751 名古屋(052)332-2677 広島(082)874-6100 福岡(092)572-2617  
仙台(022)288-9161 東京(03)6404-4110 大阪(06)6794-9721 高松(087)823-4980

この製品紹介資料の内容は、2017年10月現在のものです